

審 査 の 結 果 の 要 旨

氏名 川上 典子

本研究はマウス海馬 苔状線維—CA3の発達に伴うシナプス促通の変化とそのメカニズムをあきらかにするために、別紙「論文内容の要旨」のような結果が得られた。

その結果に対し、審査の結果以下の点の指摘があり修正を行った。

1. 一般的な short-term synaptic plasticity の生理的意義を追加した。
2. 表現の間違い、spell 間違い、引用論文の間違いを訂正した。
3. Minimal stimulation の方法の図を追加した。
4. Failure ratio の値を追加した。
5. BAPTA の結果の考察に buffer 以外の考察を加えた。
6. Discussion で、facilitation のネットワークにおける意味を考察した部分を書き直した。
7. Actin が伝達物質放出に寄与し facilitation になんらかの影響を与える可能性を追加した。

上記の訂正箇所を訂正し、本論文はマウス海馬のシナプス短期増強の発達変化について、電気生理的手法によりそのメカニズムを解明するのに貢献していると考えられ、学位の授与に値するものと考えられる。